

## 成人歯科健康診査のご案内

生涯にわたって健やかな生活を送るために、私たちの歯はかけがえない働きをしています。しかし成人期以後多くの方がたくさんの歯を失い、早い人では60歳ぐらいから「総入れ歯」の状態になってしまう方もいます。歯が失われる主な原因である「むし歯」や「歯周病」は、自分の気がつかないうちにゆっくりと進行していきます。成人歯科健康診査は、歯周疾患の早期発見、早期治療に役立つだけでなく、結果に応じて自分の健康管理を見直すための良い機会になります。

対象となる方、健診方法等は次のとおりです。

- <対象者> 35歳以上(平成20年3月31日現在)で海老名市に住民登録、外国人登録のある方  
※現在治療中又は、自覚症状のある人や定期的に歯科健診を受けている人は対象となりません。
- <実施期間> 平成20年3月末まで
- <場所> 市内の成人歯科健康診査実施委託医療機関(えびな健康だよりをご覧ください。)
- <検査内容> 歯、歯周、義歯などのチェック及び歯周ポケットの測定
- <検査料金> 無料  
※ただし、健診後に治療となったときは、健康保険の適用となります。
- <申込方法> 保健相談センターにお電話または来所にてお申込ください。  
診査票を発行いたしますので、実施期間内に、希望する成人歯科健康診査実施委託医療機関に直接連絡し、受診時に医療機関窓口へ提出してください。  
☎ 235-7880

## 予防接種メモ

### \* 予防接種を安全に受けるために

年度末になると受け忘れていた予防接種を早く済ませようと急いで受診される方が見受けられます。慌てて受診したために既に接種が済んでいるものを再接種ということのないよう母子健康手帳の記録欄を十分に確認してください。

ここ数年の間に予防接種の制度が大きく変わっています。お子さんが母子健康手帳の交付を受けた時には予防接種記録欄がない予防接種もあり別のページに接種の記録がされていることがあります。もし手帳を見ても接種が完了しているか不安な場合は接種を受ける前に医師または保健相談センターにお問合わせください。

また、予防接種の事故を防ぐために予診票はワクチンのラベルの色と統一するように作られています。海老名市の予診票の色は次のとおりです。①三種混合・・・黄色 ②二種混合・・・緑のライン ③BCG・・・青 ④ポリオ・・・白 ⑤麻しん風しん混合ワクチン・・・白茶のライン インフルエンザ(高齢者用)・・・水色 です。

接種しようとする予防接種の予診票の色であるかも確認して記入をするようにしましょう。

### ■ 献血にご協力お願いいたします ■

- 今後の予定: 2月12日(日) 海老名中央公園 10時～16時
- 2月22日(土) 海老名市役所 10時～16時
- 3月11日(日) 海老名中央公園 10時～16時

### ■ 献血ありがとう

- 11月分: 海老名中央公園 288人・(株)タイトー海老名開発センター 43人・神奈川県産業技術センター 18人・自動車部品工業(株) 39人
- 12月分: 海老名中央公園 696人・(株)パプコ 52人・(株)海老名第一ビルディング 56人・富士ゼロックス海老名事業所 173人

## 神奈川県特定不妊治療費助成事業の19年度分の申請期限は3月31日です。

神奈川県では、体外受精及び顕微受精(特定不妊治療)を受けられたご夫婦に対し、治療費の助成を行っております。

- ▷ 対象 県内(横浜・川崎・横須賀・相模原市を除く)に在住し、県指定の医療機関で平成19年4月から平成20年3月に体外受精・顕微授精の治療を受けた方。  
ただし、3月中に治療を終了した方は平成20年4月1日～30日まで申請できます。
- ▷ 助成額 1回の治療につき10万円を限度に、1回当たり2回まで(通年5年度支給)
- ▷ 所得制限 夫婦合算で730万未満
- ▷ 申請 申請は治療終了後、厚木保健福祉事務所  
☎ 224-1111

## かかりつけ医を持ちましょう

海老名市医師会では、疾患についてのお話をシリーズで行っております。

### 第4回「いきいき健康」であるためには インフルエンザ

インフルエンザウイルスによる感染症で、流行的な広がりを見せる抗原型としてA型とB型が有名です。毎年11月下旬から5月にかけて発生しますが、主な流行時期は1～3月頃です。

症状は、38℃以上の発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などの全身症状が突然現れ、咳・鼻汁・咽頭痛などの症状がこれに続き、通常は約1週間で軽快します。小児や高齢者は重症化することがありますので注意が必要です。

最近では、医療機関で鼻や咽頭粘膜の拭い液からキットで短時間にインフルエンザ抗原を検出し診断できるようになりました。

もし罹ったら、安静・睡眠・十分な水分摂取に努めることが重要です。解熱剤には使用を避けなければならないものがありますので、かかりつけ医を受診し相談しましょう。発症後3～7日間はウイルスを排出すると言われており、学校保健法では「解熱後2日を経過するまで」を出席停止期間としています。咳エチケットなど周囲への配慮を心がけましょう。

### ■ 休日・夜間の急患診療

内科・歯科: 医療センターへ(さつき町41番地)  
小児科: 座間・綾瀬・海老名小児救急医療センターへ(座間市緑ヶ丘1-1-3・座間市休日急患センター内)

施設名	海老名市急患診療所 (医療センター内) ☎ 231-1912	休日歯科診療室 (医療センター内) ☎ 231-1939	座間・綾瀬・海老名小児救急医療センター (座間市休日急患センター内) ☎ 255-9933
診療科目	内科(小児科)	歯科	小児科(外科系を除く)
受付	昼間 日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3) 9時～11時30分、14時～16時30分		日曜・祝日・年末年始 9時～11時45分、 14時～16時45分
	夜間 月曜～土曜日 19時～21時30分 日曜・祝日・年末年始 18時～20時30分		月曜～金曜日 19時～21時45分 土曜・日曜・祝日・年末年始 18時～21時45分

- ☆保険証・診察料を持参してください
- ☆海老名市急患診療所の診療について、小児科医は常駐していませんが、小児科を希望される場合には当日の診療の可否を事前に電話(☎ 231-1912)にて確認してから来館ください。
- ☆耳鼻咽喉科・眼科(診療は休日昼間のみ)の当番医問合せ(☎ 231-0355)
- ☆上記時間外・大けが・重症の場合  
内・外科: テレホンサービス(☎ 232-0119)または市役所(☎ 231-2111)へ  
小児科: 座間・綾瀬・海老名小児救急情報センター(☎ 255-9933)またはテレホンサービス(☎ 231-4402)へ当番医院などを紹介します
- ☆必要に応じて救急車を依頼しましょう

※急患診療についての質問・問い合わせは保健相談センター(☎ 235-7880)へ。

### 「第2回JMAえびな健康まつり」のおしらせ

今年も海老名総合病院が中心となり、「健康」をテーマとした「JMAえびな健康まつり」を開催します。「つなげよう命の輪、救急蘇生について」を今回のメインテーマとして、救急蘇生やAED(自動体外式除細動器)の使い方を学習、体験していただきます。参加の方には、救命に欠かせないカブシー(フェイスシールド)無料配布(限定200個)も行います。

また、お子様向け・健康チェック・体力測定など楽しく参加できるコーナーや医療相談を用意しております。

- 開催日: 平成20年1月27日(日)10時～15時まで
- 開催場所: 海老名メディカルプラザ
- 参加費: 無料
- 問合わせ: 海老名総合病院「第2回JMAえびな健康まつり実行委員会」総務課 斉藤 ☎ 233-1311(代)